



甲状腺未分化癌の病勢評価、治療効果判定のための動的バイオマーカーの開発

2011年1月1日から2022年12月31日までに当院内分泌外科で手術、放射線治療、化学療法等の治療を受けた甲状腺未分化癌の患者さん

研究協力をお願い

当科では「甲状腺未分化癌の病勢評価、治療効果判定のための動的バイオマーカーの開発」という研究を倫理委員会の承認並びに院長の許可のもと、倫理指針及び法令を遵守して行います。この研究は、2011年1月1日から2022年12月31日までに日本医科大学付属病院内分泌外科にて、甲状腺未分化癌で治療を受けられた患者さんの病勢評価、治療効果判定の動的マーカーを開発する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただくずに、この掲示によるお知らせをもって実施いたします。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

(1) 研究の概要について

研究課題名：甲状腺未分化癌の病勢評価、治療効果判定のための動的バイオマーカーの開発
研究期間：研究実施許可日～2025年3月31日
研究責任者：日本医科大学付属病院 内分泌外科 助教・医員 銭 真臣

(2) 研究の意義、目的について

Prognostic index (以下PI)は甲状腺未分化癌の予後予測、治療決定において重要な指標です。甲状腺未分化癌の新規の動的マーカーが開発されれば、甲状腺未分化癌の病気の進行度、治療効果の判定に有用な可能性があります。本研究では、治療前、治療経過中、治療終了時のPIを測定し、甲状腺未分化癌における病気の進行度、治療効果の判定に有用な動的マーカーなのか調査することを目的としています。

(3) 研究の方法について (研究に用いる試料・情報の種類)

2011年1月1日から2022年12月31日までに日本医科大学付属病院内分泌外科にて、甲状腺未分化癌で手術、放射線治療、化学療法等の治療を受けられた患者さんの臨床データなどを後ろ向きに解析し、PIの推移と全生存期間の関係性についての検討を行います。

この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。

試料：なし

情報：年齢、性別、血液検査所見、病理診断結果、TNM分類 (癌がどれだけ進行しているか (病期) を表す指標)、治療内容など

(4) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用いたしません。また、研究発表時にも個人情報は使用いたしません。その他、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 (文部科学省・厚生労働省・経済産業省)」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

(5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表いたします。

(6) 問い合わせ等の連絡先

日本医科大学付属病院 内分泌外科 助教・医員 銭 真臣
〒113-8603 東京都文京区千駄木1-1-5
電話番号：03-3822-2131 (代表) 内線：6799
メールアドレス：m-sen0@nms.ac.jp